

参会者感想のまとめ

- 1日目は実際に授業を観て多くのことを学び、その後の自分の道徳の授業への意欲が高まりました。また、2日目は「特別の教科 道徳」について、何を求められているのか、道徳教育推進教師として何をしていかなければならないのかを学ぶことができました。しっかりと校内に伝えたいと思います。
- 授業実践の参観、道徳教育推進教師としての役割や教科化に関する講演など、明日からの実践にも役立つ内容で、大変充実した有意義な研修内容でした。
- 2日目の御講演から、学習指導要領のポイントや教科化に向けた背景や課題、指導すべき内容や多様な指導方法など、大変勉強になりました。研究協議では、提案者や各校の実践を聞き、また話し合う中で、すぐに取り組みそうなものもあり、とても参考になりました。
- 他校の実践を学ぶことができ、大変勉強になったとともに、「もっと頑張らなくては」という意識が高まりました。また、道徳教育推進教師としての責任の重さをさらに深く感じました。
- 講演会では、教科化に向けてわかりやすく御指導いただき、全面実施に向けて大変勉強になりました。授業の進め方も具体的に示していただき、学校にもどり伝達したいと思いました。多くの学校の取組の資料も参考にさせていただきながら本校の取組をさらに充実させていきたいと思いました。
- 指導要領の解説を再度全教職員で読み込み、共通理解を図っていききたいと思いました。道徳教育推進教師としての役割については気付かなかった点があり、勉強になりました。
- 2日間を通して、道徳の授業の組み立てや年間を通しての見通し、別葉の作成などいろいろなことを学ばせていただきました。今後、道徳教育推進教師としてすべきことを一つずつ進めていけるようにしたいと思います。
- 授業参観や研究協議を通して、多くの道徳教育推進教師の先生方の実践を共有することができました。道徳教育推進教師としての自覚をもち、子供たちのために自校の先生方が「道徳を頑張ろう」と思える体制づくりを推進できるよう頑張ります。
- これまで自分が取り組んできたことを客観的に見ることができました。これでよいと思わず、これからもどんどん生徒のため、困っている先生方のために何かできるように力をつけたいと思いました。指導者のお話もとても刺激になり、またガンバロウという気持ちになりました。
- 前向きな姿勢で道徳の授業に臨むことが大切だと感じました。教科の教材研究を進めるのと同じように、どうしたら生徒の心を引き付けられるか、次はどうしたらいいかなど資料分析を進めたいと思います。また、一人でがんばろうとするのではなく、学年、学校全体で道徳教育を推進していきたいと思います。